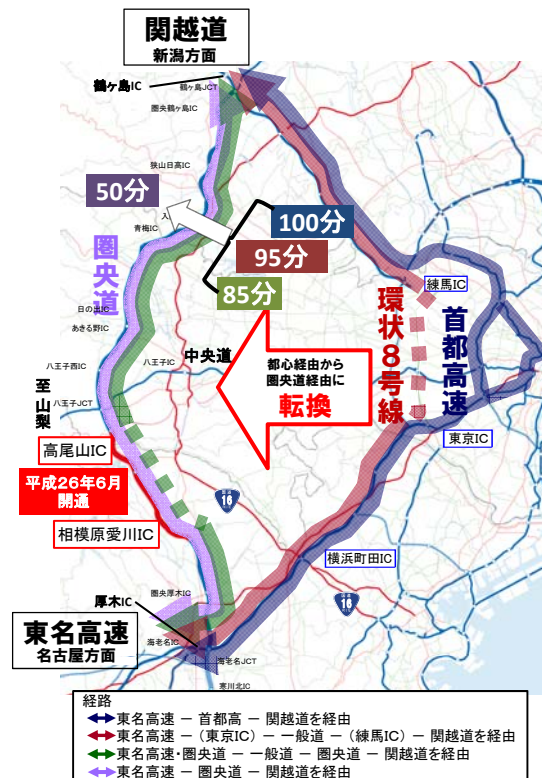


① 都心の渋滞を避けて目的地へ

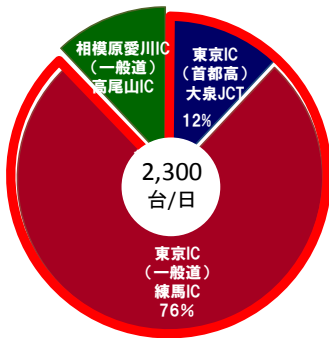
○東名高速から関越道がつながったことにより、多くの自動車が、都心の渋滞を回避でき時間短縮が図れる圏央道を利用

○今後、東北道までつながることにより、圏央道の更なる利用が見込まれる。

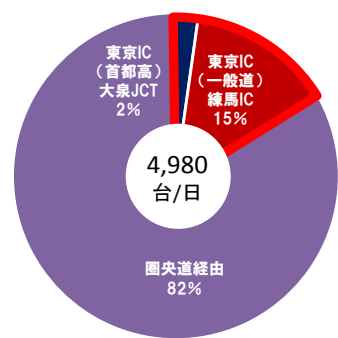
■東名高速－関越道間の乗り継ぎ



＜相模原愛川IC～高尾山IC開通前＞



＜相模原愛川IC～高尾山IC開通後＞



都心経由が約9割から約2割に減少

厚木IC～鶴ヶ島ICの場合、
圏央道の開通で、首都高速経由より約**50分**短縮
(100分→50分)

相模原愛川IC～高尾山IC開通前：H25.11の平日のETCログデータ
相模原愛川IC～高尾山IC開通後：H27. 4の平日のETCログデータ より算出

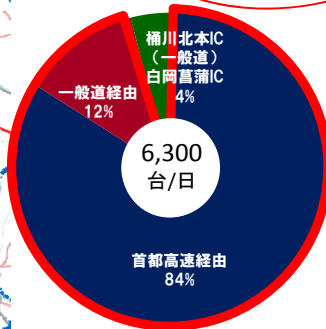
※マッチング条件
相模原愛川IC(一般道):相模原愛川IC・横浜町田IC～高尾山IC・八王子IC・あきる野IC
(一般道マッチングして算出)
東京IC(一般道):東京IC～練馬IC(一般道マッチングして算出)
東京IC(首都高):東京料金所から新座料金所までをマッチング

■東名高速－東北道間の乗り継ぎ



<現況>

約9割が
都心経由



＜H27年10月末以降＞

東北道までつながることにより、圏央道の更なる利用が期待

平成28年4月から、首都圏の高速道路がより効率的に賢く使われるよう、整備重視の料金体系から利用重視の料金体系に整理

現況：H26.10の平日 のETCログデータより算出

※マッチング条件
 楠川北本IC（一般道）：楠川北本IC～白岡菖蒲IC・久喜IC（一般道マッチングして算出）
 一般道経由：東京IC・東名川崎IC・横浜青葉IC・横浜町田IC
 ～外環（大泉IC～外環中央IC）、浦和IC、岩槻IC、蓮田スマートIC（一般道マッチングして算出）
 首都高経由：東京料金所から浦和料金所までをマッチング